



多様性

agency

「いのちのはなし」 助産師：西村光マリア氏来校

10/8（火）2時間目、熊本市教育委員会が推奨する『いのちの大切さを考える講演会』の講師として、西村光マリアさんが来ていただきました。「いのち」の話の講話は、これまで性教育中心の科学的な内容が多かったのですが、西村光マリアさんの話は、まさに本校が目指している『目指すこどもに必要な力』そのものでした。

自分の嬉しい・悲しいなどの気持ちを正直に言葉で伝えるコミュニケーションをとるために必要な『自己表現』。自分と人は、ひとりひとり好きなことや嫌なことが違うという『多様性』を尊重すること。などなど。

終末には、修学旅行に行く6年生にとってとても重要な言葉をいただきました。

「傷つけられるために 生まれてきた命はない」
& 「傷つけるために 生まれてきた命もない」

「過去と他人を変えることはできない」
でも「未来と自分を変えることができる」

